

次期土佐和紙総合戦略の全体像_イメージ案

概要

【期間】・5年間 {R5.4.1 (R5年度) ~R10.3.31 (R9年度) }

【目標】・全体目標 R9年度：6.1億円〔機械すき：5億円 手すき：1.1億円〕
 & 基本方針ごとにKPI(指標)を設定

基本方針

3つの基本方針を総合的な戦略として実行

①原料づくり



【主な課題】

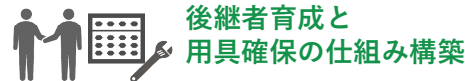
- 原料の需給のミスマッチ
- 持続可能な県内原料生産体制の構築

KPI(指標) 詳細は別紙

【取組内容】

- テーマ①需要量と供給量の把握
- テーマ②原材料生産の効率化

②担い手づくり



- 和紙職人の後継者育成の体制強化、定着支援
- 用具製作における後継者の育成支援

KPI(指標) 詳細は別紙

- テーマ①受け入れの仕組み整備
- テーマ②用具供給の仕組み整備
- テーマ③土佐和紙の技術保存の方法等の構築 (ユネスコ登録等)

(④魅力づくり) 関連性の高い基本方針に編成し、取組を推進!

③マーケットづくり



- 新たな商品開発
- 販売促進、販路開拓
- 土佐和紙のブランド力強化

KPI(指標) 詳細は別紙

- テーマ①商品開発の推進
- テーマ②販売機会の拡大
- テーマ③土佐和紙PR (土佐和紙文化発信含む)

運用方法

全体会である推進会議に加え、基本方針ごとのプロジェクトチーム(PT)を立ち上げる。
 PTでPDCAシートを作成し進捗を把握、年度ごとに見直しを行う。

